

当院にて全脳全脊髄照射を受けられた  
患者さんの診療情報を用いた臨床研究に対する  
ご協力のお願い

研究責任者 所属 血液・腫瘍内科 職名 科長  
氏名 長谷川 大一郎  
連絡先電話番号 078-945-7300

実務責任者 所属 血液・腫瘍内科 職名 医長  
氏名 植村 優  
連絡先電話番号 078-945-7300

このたび当院では、上記の治療のために入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、上記実務責任者（植村優）までご連絡をお願いいたします。

1 対象となる方

2011年1月1日より2021年5月31日までの間に、兵庫県立こども病院に入院し全脳全脊髄照射を受けた方

2 研究課題名

全脳全脊髄照射による急性毒性について陽子線治療とX線治療の比較検討

3 研究実施機関

兵庫県立こども病院 血液・腫瘍内科

4 本研究の意義、目的、方法

全脳全脊髄照射はくも膜下腔に広がりやすい腫瘍に対する治療として有効であり、小児がんの治療成績は向上してきました。一方で、全脳全脊髄照射は様々な急性期の合併症を生じ、時に治療の中断や治療薬の減量を必要とすることがあります。従来のX線治療と比較して、抗腫瘍効果を保ちつつ正常組織への障害を減らすことの出来る陽子線治療が近年、小児がん領域で用いられるように

なってきました。これにより、全脳全脊髄照射による急性期及び晩期合併症の軽減が期待されます。しかし、X線治療と陽子線治療との比較検討を行った報告は少なく、明らかになっていません。本研究では当院に入院し全脳全脊髄照射を受けた患者さんについて、全脳全脊髄照射施行中に生じた急性期合併症の詳細について調査をします。本研究により、小児がん患者における全脳全脊髄照射による生じる様々な急性毒性について陽子線治療とX線治療で比較検討することで、全脳全脊髄照射を受ける患者の診療に有用な情報が得られると期待されます。本研究は過去の診療記録を基に、全脳全脊髄照射を受けた方の情報を収集して行います。

## 5 協力をお願いする内容

対象となる方の診療録（カルテ）を閲覧させていただきます。

## 6 本研究の実施期間

2021年11月1日～2022年5月31日

## 7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、氏名と患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切開示いたしません。

## 8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

### 実務責任者

兵庫県立こども病院

血液・腫瘍内科 医長 植村 優

連絡先電話番号 078-945-7300

以上